

氷見市長

林 正之 様

要 望 書

1. 主要地方道氷見惣領志雄線万尾交差点及び島崎橋の道路改良工事について
2. 仏生寺川と神代川合流点の橋の改修と堤防の嵩上げ及び川底の浚渫工事について

令和元年8月30日

十二町自治振興委員会

委員長 畠中 郁夫



氷見市長

林 正之 様

要 望 書

下十二町地区自治振興委員

委員長 谷内 一



上十二町地区自治振興委員

委員長 山端 健郎



川尻地区自治振興委員

委員長 中田 正俊



海津地区自治振興委員

委員長 西村 良三



要 望 事 項

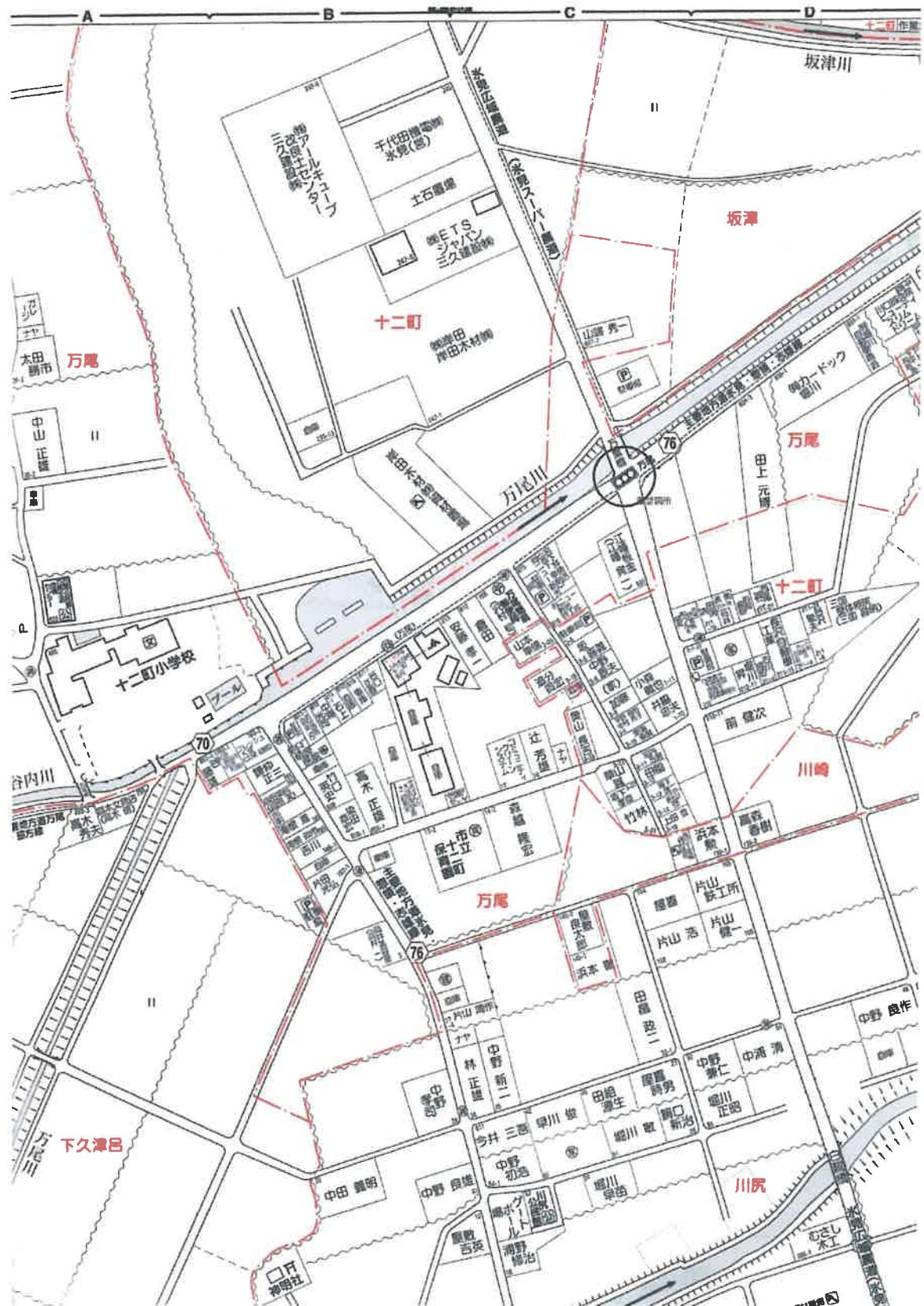
主要地方道氷見惣領志雄線万尾交差点及び

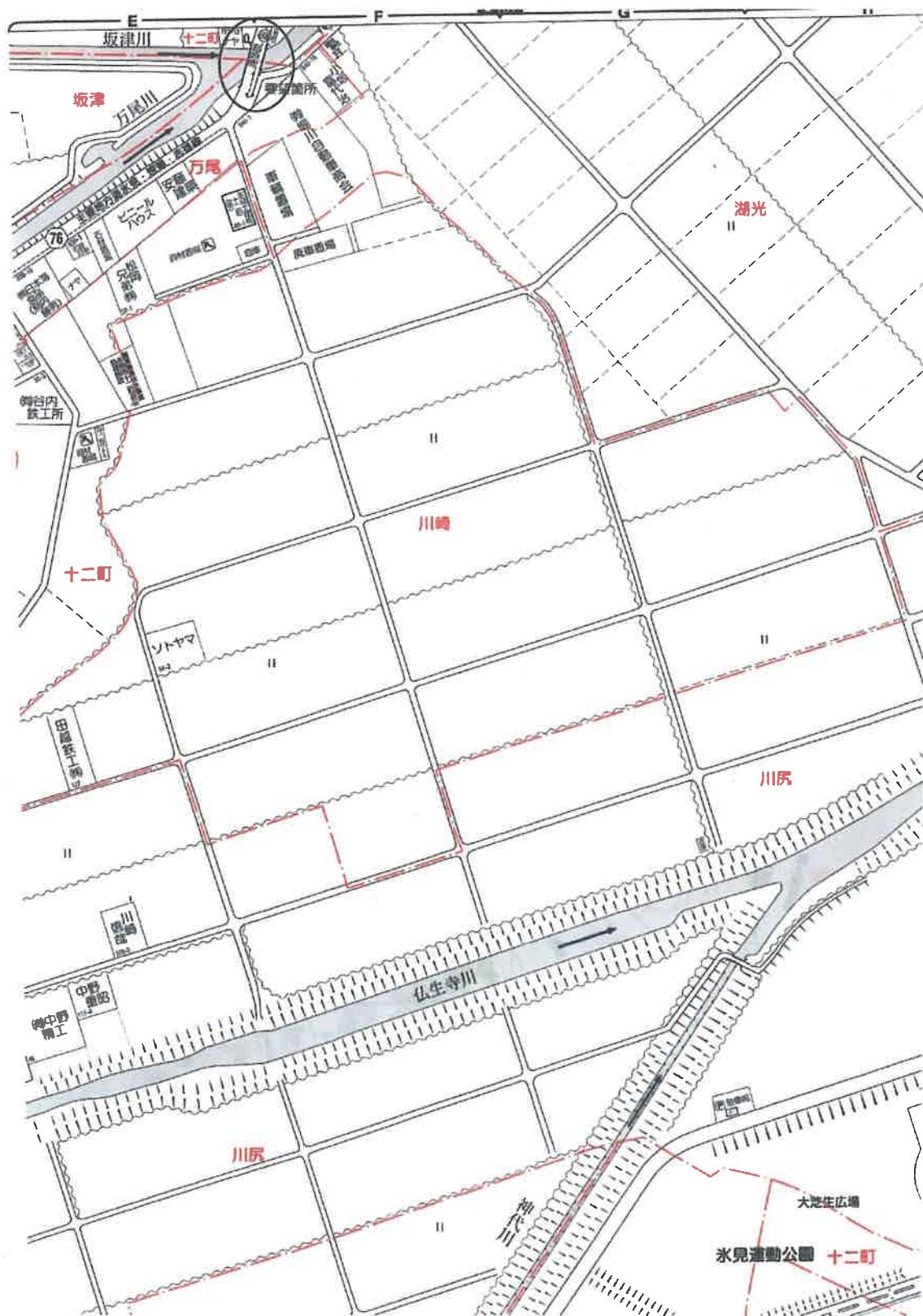
島崎橋の道路改良工事について

県道氷見惣領志雄線は、氷見市街地より十二町へのアクセス道路であるとともに、交通量も多く地域住民にとって大変重要な道路であります。しかしながら、十二町地区は地盤が軟弱な地域であることから道路の沈下が著しい状況であります。

特に、県道氷見惣領志雄線の万尾交差点の両側と、島崎橋の両側の地盤沈下による段差は年々進行しており、見通しの悪さにより、交通事故などが発生する等、危険な状況になっています。以前に道路改良を行われましたが、その後年月が経つにつれ段差がひどくなっているのが現状であります。また、地盤沈下により大雨の時には冠水することも多くあります。

地域住民の安心安全のためにも、県道氷見惣領志雄線の万尾交差点と島崎橋の早急な段差の解消のための道路改良工事を強く要望いたします。





現況写真図



万尾交差点（万尾方向より）

万尾交差点（島崎方向より）



島崎橋（島崎方向より）

島崎橋（万尾方向より）

要 望 事 項

仏生寺川と神代川合流点の橋の改修と堤防の嵩上げおよび 川底の浚渫工事について

下十二町地区・上十二町地区・川尻地区・海津地区は、大雨のたびに堤防の決壊・越流による浸水被害や不安に苦しめられてきました。

原因としては、長年にわたる上流からの土砂の堆積により、川底を上げ堤防との高低差がなくなったことが考えられます。

また、神代川についてはその他に、橋げたと水面の間隔が狭くなり、大雨の際上流からのゴミが橋で塞き止められ水位が上がり決壊や越流の原因となっていいると考えられます。

地区住民が、安心・安全な日々の生活がおくれるよう、仏生寺川と神代川合流点の橋の改修と堤防の嵩上げおよび川底の浚渫工事を要望いたします。

現況写真図

A図



B図



C図



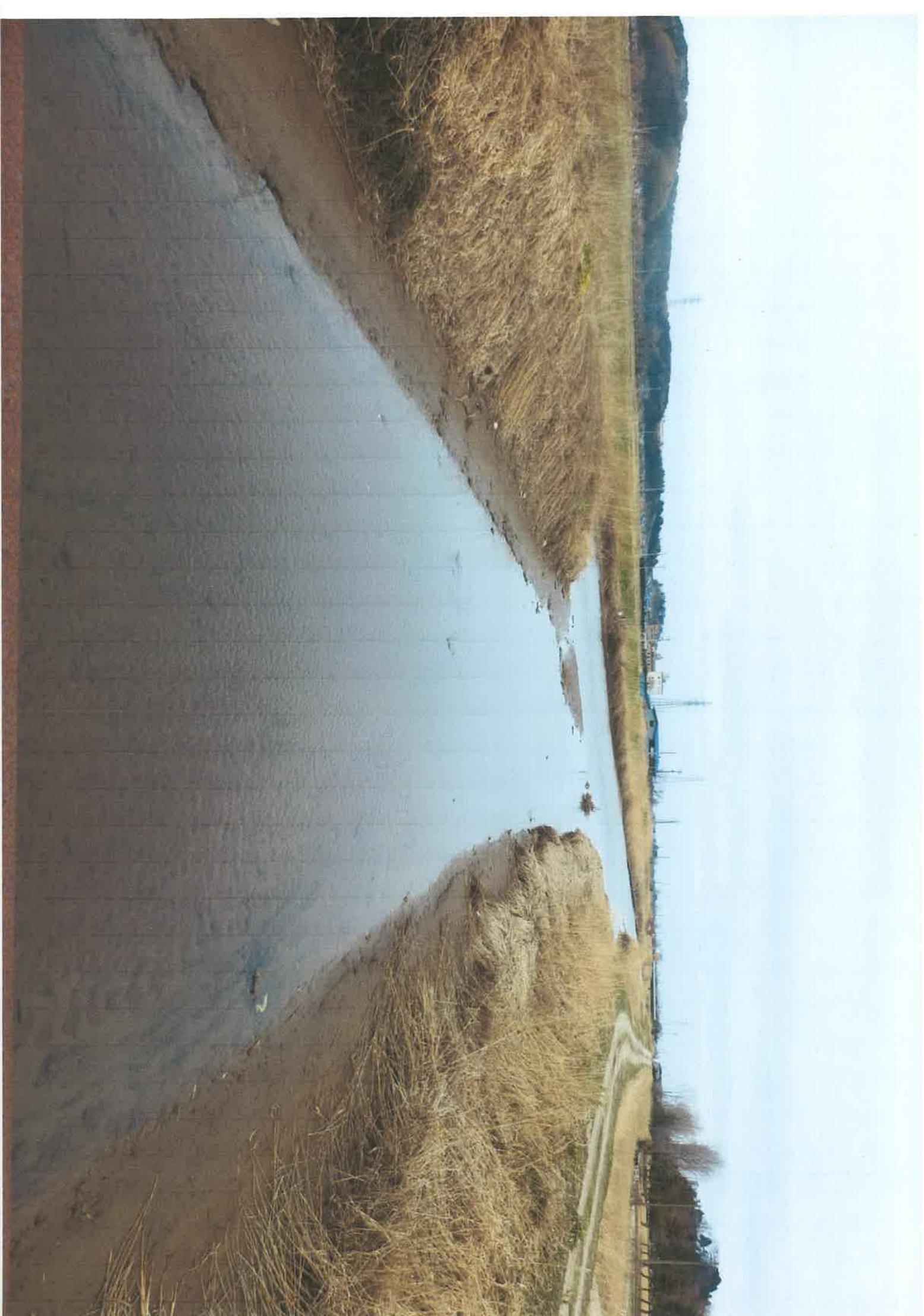
D図



E図



大雨の際橋桁にごみが詰まり、川水がD図の堤防を越流し付近の田に水がつく







3.0
2.8
2.6
2.4
2.2
2.0
1.8
1.6
1.4
1.2